

白岡ニュータウン自治会だより

初夏号

平成16年6月1日



挨拶と花と緑の
明るいニュータウン

白岡ニュータウン自治会発行
会長 森田 貴美子

《第16回通常総会報告》

総務部長 池上 嘉一

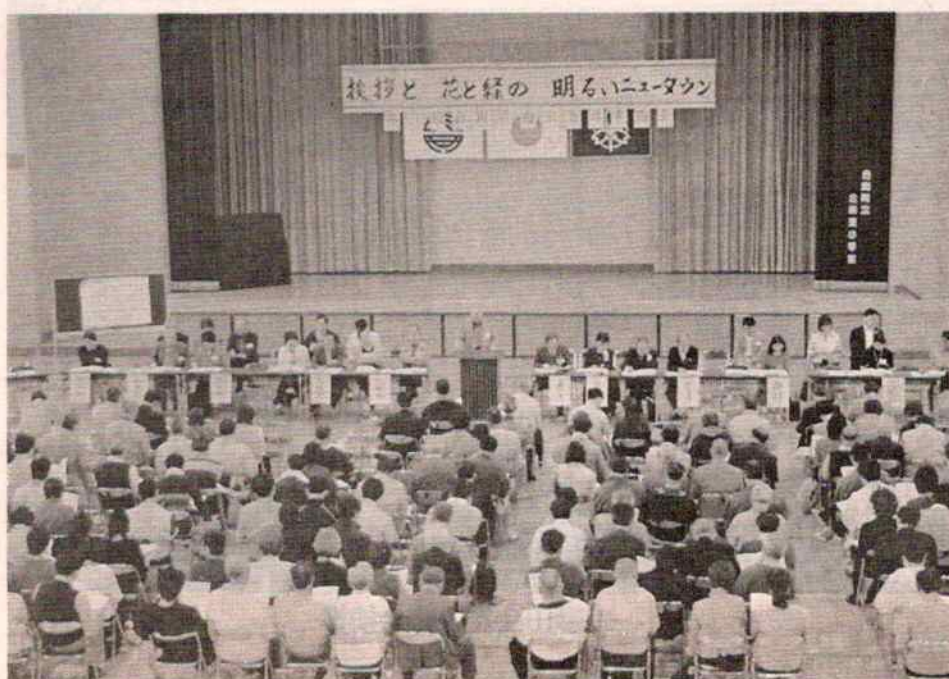
白岡ニュータウン自治会第16回通常総会が、みどりの日の4月29日（木曜日）に白岡東小学校の体育館において開催されました。当日は好天にも恵まれ、またゴールデンウィークの初日にもかかわらず多くの会員の皆様のご出席をいただきました。委任状による471戸を含めて661戸の参加があり、有効決議率約61%で本総会は適法に成立致しました。

総会は定刻より5分遅れて9時35分より森田会長の挨拶および平成15年度の活動総括で始まりました。議事は総会において選出された飯塚議長の進行により円滑に進み、自治会執行部より提出しました議案、

- (1) 平成15年度活動報告
- (2) 平成15年度決算報告
- (3) 平成16年度役員選任案
- (4) 平成16年度活動計画案
- (5) 平成16年度予算案

の全てが原案どおり承認、可決されました。

また、総会では出席会員の皆様の活発なご意見、ご質問をいただきました。主な質問はCATV関連、また昨今話題になっている地上波デジタル放送関連の質問が数多く出され、関心の高さが窺われました。



自治会執行部では従前より地上波デジタル放送問題は多くの出費を伴いますので、看過できることではないとその重大性を認識しておりました。つきましては今後、検討会を設置して会員の多くの皆様と問題を共有して時間をかけて議論を重ねて対応していきたい旨の回答をいたしました。

本総会におきましてご承認いただきました活動計画および予算に則り、会員の皆様のご意見を反映させた自治会活動を円滑に進めてまいりますので、自治会活動に対するなお一層のご協力とご理解をたまわりますようお願い致します。

最後になりましたが、当日ご出席の会員の皆様、そして早朝より総会準備等のお手伝いをいただきました班長の皆様に厚く感謝申し上げます。ありがとうございました。



来年は、もっと多くの参加をお願いします。



森田会長の総会挨拶

『声を、力を、そして顔を出してください！』

会長 森田 貴美子

都心への外出に疲れ新白岡駅に降り立つと、「ああ、わが街に帰ってきた」と、ホッとすることが多くなりました。また、街を訪れた人達から、「美しい街だね」「緑が豊かだ」という声を聞けば、「わが庭」を誉められたようなうれしさを覚えます。しかし、この街の10数年を超える時間の流れは、私達がいま目をそらしてはならない課題も次々と突きつけられています。このような課題多き年に会長を務めることの意義深さ、やりがいを理解しつつ、実は試行錯誤と反省の日々であることも否定しません。

ことに、今年度総会の成立実数「委任状471戸、出席会員190戸(61%)」に関しては考えさせられる課題が残りました。緊急を要する全員の身近な問題に対し4割もの会員の声が聞こえてきません。「委任状提出のうっかり忘れだろう」、「無関心派はいつの世もいるもの」という解釈の声も聞こえてきますが、これが、総会資料で提示した内容への否定の姿勢であるなら、4割は大きな数字です。町の「合併問題」に疑問や否定の声を発している多くの住人がいながら、「説明会」、「フォーラム」会場には半数もの空席があった光景が重なって思い出されました。これは「信頼のおまかせモード」なのでしょうか？あるいは、「委任できない、納得できない点」は何でしょうか。「反対意見」もまた自治会を大きく育て、方向を探るエネルギーです。今年度スタッフを支えてくれる賛成の声なら更に元気が出るというものです。願わくは委任状、出席よっての「賛成」「反対」の意思表示がほしいものです。

また、「役員、班長だけが背負い込まず、ニュータウン自治会ならではの豊富な人材の協力を広く得るべきだ」という提言も再三あり、今年度は「ボランティア登録制」がスタートしました。締切もなく、分野も問いません。今までに届いた得意な絵画やパソコン分野の協力、行事・歳末警戒の応援申し出を前にして心強い限りです。今後の呼びかけが予定されている「自主防犯パトロール」(毎月第2金曜日)には「ウォーキング仲間」、「ペットの散歩仲間」の皆さんの元気な顔が揃うこと、「地上波デジタル放送検討委員会」(仮称)にも関心ある会員の応援を期待しています。今年の班会議では是非とも「できること」「できる時」への呼びかけを取り上げてください。

さて、昨秋の剪定後、枝ばかりが目立っていた街の木々に春の芽吹き、初夏の豊かな茂りがもどり、手入れ不足が気がかりだった自宅の庭に久しぶりに出ました。既に春の花は散り、あちこちに出始めた小さな芽を、長年の草むしりで鍛えた我が目が「抜くもの」「育てるもの」に厳しく選り分けていきます。「雑草」とひとくりにされて抜かれたり、増えすぎて厄介者扱いにされるこぼれ種の芽にも、それぞれゆかしい名があり、抜く手に時折ためらいもあるのですが、広さに限りある庭には大切な作業です。さらに、勝手に樹木にからんだクレマチスの蔓を誘引し終われば、もう一日が暮れました。この愛すべき街とニュータウン自治会を維持し、次世代に引き継ぐためには、花育て同様の地道な手入れの繰り返しが不可欠です。そして役員ではなく、全会員と家族が自治会の主役であることを理解し合うために、「声を、力を、そして顔を出して下さい！」と今年も呼びかけ、この1年間を皆さんとともに楽しく歩こうと心に決めています。



《開校 10 周年の白岡東小学校》

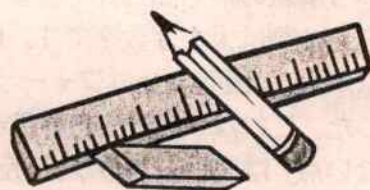
白岡東小学校 校長 長谷川美代子

白岡ニュータウン自治会の皆様におかれましては、日頃、白岡東小学校の教育に温かいご支援・ご協力を賜りまして、心より厚くお礼申し上げます。今年度も、自治会だよりに本校の教育について掲載していただきますことを、大変有り難く光栄に存じます。

さて、平成16年度、本校は、かわいい1年生86人を迎えて、全校児童558人、18学級、職員数34人でスタートいたしました。子どもたちは、新しい友だちや先生にも慣れて、明るく元気いっぱいにご過ごしています。この子どもたち一人一人が輝くために、「あたたかさ」と「真剣さ」がみなぎり活力と特色のある学校の創造を目指して、職員一同力を合わせて努めてまいります。

また、今年度も、学校の教育目標を下記のとおり設定し、豊かな心とたくましく生きる力をもった「白岡東小っ子」を育ててまいります。

- 思いやりのある子（やさしく）
- 進んで学ぶ子（かしこく）
- たくましい子（たくましく）



白岡ニュータウン自治会の皆様には、子どもたちの授業に教師と共にご指導いただいたり、除草や読み聞かせなどにご協力いただいたり、大変お世話になっておりますが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

私たち職員一同、皆様の温かいご助言をいただきながら、地域に根ざした教育を一層推進し、教育目標の実現を図ってまいりたいと存じます。

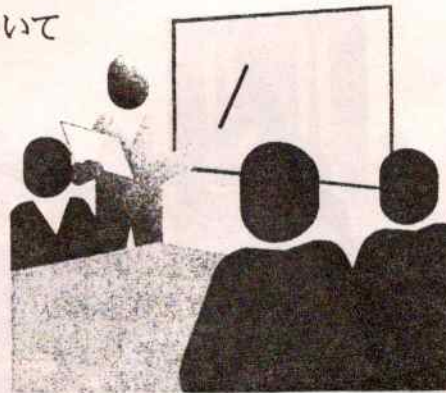
なお、本校は、今年、開校10周年の節目の年にあたります。10月に記念行事を開催する予定ですが、多くの人々の努力で築きあげた白岡東小学校の伝統を継承し、さらに新たな歴史を刻むための良い機会と考えております。皆様には、昨年度に増して、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



《行政区長会議の結果について(16年度. 第1回)》

森田・横山区長出席

- 1 日 時 平成16年4月23日(金) 13:30～
- 2 場 所 町役場4階会議室
- 3 内 容
- (1) 浜田町長 挨拶(概要)
- ・ 4/1現在の町の人口は、48,400人を超えた。(蓮田・菖蒲ともに減少している)
 - ・ 合併協議会は、3月まで11回を重ね、現在事務事業の検討に入っている。
 - ・ 新市の名称募集(4/23まで)5点まで絞り、住民投票によって決める。
 - ・ 新年度予算額 120億8千万円 6億2千万円の減 重点事業は
 - ア: 町制施行50周年記念事業 イ: 蓮田市・白岡町・菖蒲町合併推進事業
 - ウ: 千駄野保育所移転改築事業 エ: 高齢者筋力向上トレーニング事業
 - オ: 農業集落排水事業 カ: 観光振興事業 キ: 新白岡駅エレベーター整備事業
 - ク: 白岡駅西口地域整備推進事業
 - ケ: 土地区画整備事業(野牛・高岩及び白岡駅東部中央土地区画整理事業)
 - コ: 公共下水事業 サ: 篠津小学校舎等耐震補強・改修事業
 - シ: 図書館建設推進事業 ス: 農産物の販売促進
 - セ: 50周年を記念して式典を開催・モニュメントの建設・記念誌の戸別配布
- (2) 協議事項等
- ア: 平成16年度の予算について
- ・ 歳入歳出予算の総額 120億8千万円(前年度比6億2千万円減 4.9%減)
- イ: 平成16年度工事箇所一覧について
- ・ 新白岡駅エレベーターの設置
- ウ: 白岡町総合防災訓練の実施について
- ・ 平成16年9月5日(日) 6時～11時30分まで 白岡南中学校にて
- エ: 自主防災組織設立の手引き
- ー自分たちのまちは 自分達で守るー
- オ: ごみゼロ・クリーン運動について
- ・ 5月30日(日) 雨天の場合は 6月6日(日)
 - ・ 秋のごみ・ゼロクリーン運動(秋期大会直前清掃活動)は、10月3日(日)を予定。
 - ・ 炬火(聖火)リレーコース 新白岡駅から高岩福祉センターまでが清掃重点地区です。
- カ: 平成16年度側溝残土回収用土のう袋の配布について
- キ: 平成16年度日本赤十字社資(員)増強運動の実施について
- ク: 平成16年度民生委員総改選資料について
- ・ 推薦委員の決定をまって被推薦者の推薦を行う。
- ケ: 「赤い羽根」運動のお願い
- コ: なんでも鑑定団協力委嘱の件について
- サ: 平成16年度白岡町行政事務伝達等依頼予定表
- シ: 平成16年度広報紙等配布日予定表



《新白岡悠友会『平成16年度定期総会』開催される》

駅前通りの櫨の木が日毎にその緑を増し、今年は少し早めの春の訪れの中、4月19日(月)に会員45名(会員数:94名)のご出席の下で、新白岡悠友会「定期総会」が開催されました。本年度は7名の理事・1名の監事の退任があり、新理事14名・監事2名・顧問1名の新体制で新年度がスタートされることになりました。

【赤津会長の挨拶要旨】

昨年15年度の事業計画は全て順調に実施して終了しました。予算に関しましてもほぼ計画通りの決算となりました。

特に15年度は、奉仕活動の中で、白岡東小学校での総合的な学習が取り入れられ、協力を求められ、悠友会として参加したことです。参加人員、参加時間、日数が多く、大きな作業になり今までにない多忙をきわめました。一方ではやりがいを感じた奉仕活動でした。今後も学校側としては続けてゆくものと思われまますので、悠友会としても引き続き対応して行きたいと思ひます。

本年16年度の活動も引き続き“社会奉仕活動”と“会員自ら楽しむ活動”を中心に活発に行って行きたいと考えています。会員の方々の多くのご参加をお願いし、充実したものにして参りたいと考えます。“社会奉仕活動”で汗を流し、健康増進に努め、“会員自ら楽しむ活動”としての趣味のクラブ活動、旅行会、運動会などを通してニュータウンでの生活をより充実したものにして頂きたいと思ひます。クラブ活動も益々活発になって参りました。従来のクラブに新しいクラブの増設も考えようではありませんか。会員の方は最低でもどれか一クラブへの入会をお願いしたく思ひます。

ニュータウンも高齢化が進む中、悠友会は大きな組織体として……今年一年、

楽しく愉快に、ニュータウンの悠友会会員として過ごしていきましょう！！！！……

定期総会は赤津議長の下で

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1) 平成15年度事業報告 | 5) 平成16年度組織運営の件 |
| 2) 平成15年度会計報告 | 6) 平成16年度事業計画 |
| 3) 平成15年度会計監査報告 | 7) 平成16年度収支予算 |
| 4) 新役員選出の件 | |



が審議され、原案通り決議されました。運営に関し前年度より理事が7名の減になり、新理事の方には任務過大になり大変かと思われまますが、1年間の充実した活動を期待したいものです。なお、退任されました7名の前理事・1名の前監事の方には長い間、悠友会発展の為に尽力頂き厚くお礼を申し上げます。

【新白岡悠友会
総務広報部】

《退任役員より》

『思い出に残る自治会活動を振り返って』

前防犯部 飯塚 牧三

私の自治会活動は、班長の順番が廻って来たことに始まり、気がついたら8年もの自治会活動に携わってしまいました。何故と聞かれたら、おそらく1995年1月17日の「阪神・淡路大地震」の復興に10日間携わり、震災の恐ろしさを学んだ体験を地域の住民に伝え、防災の基礎知識と技術を身につけていただくことと、そして、自分を育ててくれた社会に対するお返しと答えたいと思います。

担当任務として、自治会の皆さんが安心して住める街づくりの中核を担う防災・防犯・交通対策に取り組んでまいりました。

活動を振り返ってみて、まだ充分とは思いませんが、防災活動（総合防災訓練）も1998年には、活動が評価され埼玉県から120万円の補助金を受け防災備品の充実を図ることができました。また、2000年9月に「白岡ニュータウン自主防災会」は埼玉県東部地域創造センターの取材を受け地域情報誌に掲載されたことによって、他の自治体からも注目をされるようになったことも歴史に残るものです。

「歳末警戒」、「防犯活動」も白岡町、久喜警察署、白岡消防署とも連携をとりながら実施できるようになってきています。特に、防犯関係については毎日が活動であり、個人情報関係もありここで報告できないものも数多くありますが、人生にとっての収穫にもなりました。

私の信念は皆さんの「笑顔のあふれる街」・「住んで良かったと思える街」・「自慢のできる街」であり、「自分たちの街は自分たちで守るんだ」といった街づくりを目指して取り組んできたことも良かったように思います。

現役としての仕事もありましたが、何よりも自治会活動は常に新鮮な目と頭で見つめ直して行くことが重要であり、この辺で交代したほうがよいとの結論に達しました。

これからは、一会員としてお手伝いできることもあると思いますので、できる限り協力して行くつもりです。

長い間、自治会活動を支えてくれた私の家族と自治会員の皆さんにこの場をお借りしお礼を申し上げます。
有難うございました。



『自治会役員退任のご挨拶』

前企画部 入江 満

2年間に亘り、会長、役員、班長の皆様、自治会員の皆様そして事務局の皆様の多大なご支援の賜物で、何とか役目の一端を果たすことができましたことをお礼申し上げます。

さて、今後の10年を考えますと、新白岡駅を中心として都市化が進み、ニュータウンの規模も拡がり、所帯数も増加して現在よりも数段大きな街に発展していることが予想されます。スローガンである「挨拶と花と緑の明るいニュータウン」を定着させ、更に、これを維持、発展させていくには、今よりもなお相当のエネルギーを注ぎ込まなくてはならないでしょう。予想される街並に似合った維持の仕方を皆で考えてコンセンサスを持って進めていく必要があります。会員皆様の一層のご理解と企画部に対するご協力をお願いいたします。

『自治会役員退任の所感』

前文化部 島田 晴夫

憧れの「白岡ニュータウン」で暮らしたい。そんな願いが叶い転居してきたニュータウンの自治会役員を務め、この3月で交代いたしました。転居して日の浅い私共に、この2年間、事務局や諸先輩の方々の心のこもったご指導や貴重な経験をさせて頂き、感謝いたしております。又、周りのメンバーにも恵まれ、日頃の行事や活動をしながら多くの人達と知り合いにもなり、楽しく自治会活動が続けられたことを本当にうれしく思っております。

思い起こせば、私がニュータウンに引っ越してきた日が4年前の8月の土曜日でした。荷物の整理を終えたその晩、何も無い部屋で休んでいた時、疲れた体が癒されるように彼方のスピーカーから心地のよい盆踊りのリズムに誘われ、校庭で繰り広げられるにぎやかな夏祭りの光景をみてビックリしたものです。

その後、役員として文化部に所属し、盆踊り大会を中心に活動できたのも何かの縁というものでしょうか。

これからますます重要になってくる自治会活動について 私は、地域に住む一住人として微力ながら、ボランティアなどにより何かお手伝いできればと考えています。

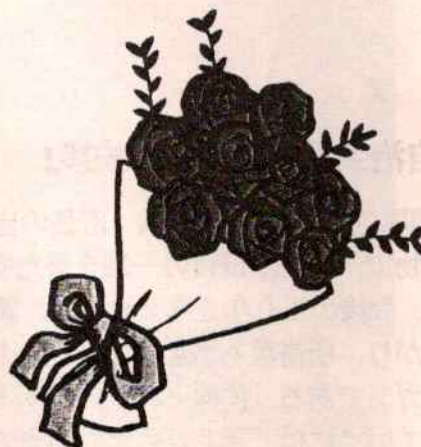
今年度、改めて選出された新役員の皆様方の今後のご活躍と地域のリーダーシップを発揮できる活力ある自治会のご発展を心からお祈りいたします。いろいろとありがとうございました。

『この1年間で感じたこと』

前広報部 塩浦 二実

引っ越して半年で班長の役目が回ってきました。そして最初に班長会で広報部の副部長を兼任することに決まりました。まず感じたのは、私の予想以上に活動が活発だったことです。不器用で時に怠け者の私には、自治会活動と仕事と自分の時間のやりくりに苦勞することもありました。次に感じたのは、住民の皆さんのこの街に対する「熱い気持ち」です。より住み良い街に、より安全な街に、子供たちがふるさとと感じられる街に。皆さんのそんな思いを実感しました。「一生懸命」や「真面目」などといった単語がとかく疎んじられがちな現代に慣れていた私にはちょっと新鮮な驚きでした。確かに失敗や不手際も多く皆さんには随分助けをいただきました。その分、得たものも多かったように思います。一年間ありがとうございました。

退任役員の皆様
ご苦勞様でした
これからも
アドバイスを
お願いします。



《新任役員から》

「住み良い街にするために」

防災・防犯・交通部長 中川 俊彦

この街が生まれてから既に17年。この間、住民の数は着実に増え、生活環境も徐々に整備されて住み良くなってきた反面、各種の犯罪が発生し、高齢化も進んで来ました。そうした状況の中で発生する諸問題を、町の行政に頼って解決するだけでなく、安心して暮らせる安全な街は私達自身の手で守る、という考え方が大切です。

いつ起きてもおかしくない、と言われ続ける東海地震。もし発生した場合、私達はどのように身を処せばいいのか。町でも自治会でも防災訓練を実施して来ておりますが、今年度も防災意識を高めるための取り組みを続けたいと思います。

また、最近、侵入盗（1～3丁目で各1件）、ひったくり（2丁目で1件）、門灯破壊（3丁目で1件）などの犯罪が発生しています。基本的には、各家庭における防犯対策が最優先ですが、自治会としても適宜、対応策を論議する必要があります。

最後に、交通関係では、先ごろ開通したJR宇都宮線アンダーパスに関連する問題（特に信号機設置の件）など諸懸案があります。

私達担当班長一同、知恵と汗を出し合って全力で任務を果たしてゆくつもりですが、会員の皆様方のご理解とご協力を心からお願いいたします。

「今度は企画部でお目に掛かります」

企画部長 辻野 正治

自治会員の皆さん、当方は4年目の役員を仰せつかりました。過去3年間、総務部2年、広報部1年で多くの方々との親交をお願い出来ました。ここに、あらためて御礼申し上げます。大変楽しく過ごせたと実感しています。今度は新しい体制の下で企画部でご厄介になります。宜しく申し上げます。企画部の責務は、部設立当初は、マンネリ打破のための新機軸を開発することを目指したものと推測しております。しかし、現下社会の所謂、栗鼠と虎（リストラ）が優勢の風潮と同様に、“MATURED”な自治会の中で、肥大化減少食い止めが命題のようでもあります（個人的には部設立当初の目的は大切にすべきと思います）。現状の企画部の役割は、【如何にこの街の緑豊かな住環境を会員の合意を得てそれを守る決意を示してもらるか、又その方向性に邁進してもらえるか】の材料提供と合意にあらうかと。ともかく、企画部全員で頑張りますので、お声を聞かせて下さい。

「新任にあたって」

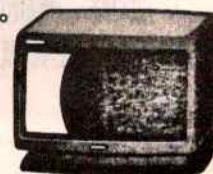
広報部長 京野 久也

会員の皆様への情報伝達は、自治会の方針としてペーパーレス化、迅速性重視の方向にあります。これは世の中の趨勢でもあります。広報部といたしましても、「自治会だより」を前年度の年6回から本年度は年3回に変更いたしました。それに伴い、内容もそれなりの変革が求められております。皆様のご意見等を参考にしながら充実した機関紙にしたいと部員一同努力いたします所存です。情報の迅速性への対応としまして、2チャンネル放映の活用を促進していきます。新年度に入り、2チャンネルへのインプット体制整備を進めております。

まだ2チャンネルが映らない会員宅があると伺っておりますが、情報提供の手段として2チャンネルへのシフトを模索する前提として、会員全員が見られることが重要です。

技術的にはすぐに対応できますので、事務局にご相談ください。

一年間よろしく御協力くださいますようお願いいたします。



Q&Aコーナー



Q1 穴のない雨水枳の蓋に交換できますか？

A1 多くの旧入居区域には「穴明き蓋」が設置されています。蚊の発生を防ぐにはガムテープなどで塞ぐことをお奨めしています。新入居区域に設置されている「穴のない蓋」はホームセンターでも入手できますが、各工事業者からも入手可能。（*参考 正価1枚1800円）自治会での一斉斡旋については検討中です。

Q2 道路沿いに個人で植えている植物が見通しを妨げている例が散見されます。車の右左折に苦勞する箇所もあります。

A2 昨年度もお願いしたことですが、安全に支障をきたす高さや広がりにご注意いただくと同時に、公共スペースには不要になった樹木の移植をご遠慮ください。東小のスローガン「交通事故のない学校」にあわせ、こどもの背丈にも配慮ください。

Q3 カラスよけネット設置にもかかわらず、風に飛ばされ、カラスの被害にあったり、ネットが車両通行の支障になったケースがありました。対策の検討を求めます。

A3 集積所隣接宅の了解を頂き樹木根元や、金具（要設置）にネットを固定し、利用者が注意深くゴミ出しすれば、問題は解消できるでしょう。また、回収日以外は当番によるネットの持ち帰りを実施している班もたくさんあります。各集積所利用者間の話し合い、協力をお願いします。



Q4 行政への要望

- ①ポイ捨て禁止看板の設置 ②ニュータウン周辺用水路の清掃 ③ミラー設置
④圏央道防音壁設置 ⑤ケヤキの根による歩道の凹凸修復 ⑥防犯灯ワット数

A4 6月の班長会議終了後に、この他の要望も含めて役員で十分検討し、両区長が各課と相談・要請します。町予算厳しき折でもあり、難航が予想されるところです。なお、今年度5月より自治会管理の防犯灯が白岡町に移管されました。球切れ、器具故障の報告は従来どおり自治会事務局窓口で受けますが、修理発注は生活環境課生活安全係経由になりますのでご了解ください。

Q5 ペット飼い主のマナー向上を切望します。（*年間を通して多い要望件数です）

A5 繰り返される苦情と、繰り返しのお願いにもかかわらず、昨年度担当者の「さらに悪化している」という引継ぎ報告もあります。今年度担当部の計画に期待し、多くの飼い主側からの積極的対応と協力を待っています。



編集後記

本年度の「自治会だより」は、6月に初夏号、10月頃に中秋号、新年明けに新年号を予定しております。

広く皆様のご意見にも耳を傾けて、内容を充実させていく所存です。広報部の新体制は、京野、菊地、笠井、麻生、永島、植草、福永、守山、新井、中村、杉山、大坪の12名です。新部員全員が力を合わせて頑張ります。よろしく御協力をお願いします。

【広報部】